

# 周防大島町の話題



▲今大会のゲストランナー増田明美さん㊤

## サザン・セト大島ロードレース大会

2月5日、第37回サザン・セト大島ロードレース大会が周防大島町陸上競技場から国道437号の海沿いのコースで開催されました。

3年ぶりの開催となった大会には、2kmを走るファミリーコースからハーフマラソンのコースまでの10部門に2,107人のエントリーがあり、参加者の皆さんはそれぞれのペースで記録に挑戦していました。

今年のゲストランナーは増田明美さんで、本大会へゲストとして参加されるのは今回で2回目。2kmと10kmのコースを走るとともに、参加者への応援と楽しいトークで、大会を盛り上げていただきました。

## レノファ山口「夢の教室」

2月14日、レノファ山口「夢の教室」が明新小学校において開催されました。この教室は、県内の小学校を対象にレノファ山口の選手が、子供たちと交流し、夢と希望を持つことの大切さを伝えるプロジェクトです。

明新小学校の5・6年生を対象に行われたこの教室では、サッカーのミニゲームなどで身体を使った交流が行われ、昨年までレノファ山口でプレーされた佐藤健太郎さんが、「サッカー選手になって気づいたこと」をテーマに、自分が経験した大きな壁や困難をどのようにして乗り越えてきたかなどを子供たちに話しました。



▲自分の夢や目標を「夢シート」に記入する子供たちの話を聞く佐藤健太郎さん㊤



◀「危険を感じたらすぐ避難を（自分の身は自分で守る）」「避難が空振りになっても『被害がなくて良かったね』と思える感覚を持つてほしい」と話す櫻井氏



## 周防大島町防災講演会

2月26日、山口県大島防災センターにて、「近年の自然災害の激甚化と地球温暖化」と題し、下関地方気象台台長 櫻井敬三氏による防災講演会が行われました。

講演の中では、これまで県内外で起こった災害の事例説明や、周防大島の地質や地形からどのような災害が起きやすいかの話がありました。

また、災害から身を守るには、地域の特性を知ることが大事であり、自分の住んでいるところのリスクを知るには、町が発行しているハザードマップで確認できることなどを伝えられました。